

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	福祉総合計画進行管理及び地域福祉等推進事業			予算額	2,033
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	2,033
<事業の目的・内容> 「さいたま市保健福祉総合計画(地域福祉計画)」に基づき、個人の状況に応じた効果的・効率的な保健福祉サービスを提供することを目的に、市民・事業者・行政の協働による福祉サービスを展開します。				財政局長	2,033
				市長	2,033
				査定区分	A
				前年度予算額	4,475
				増減	△ 2,442
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	福祉のまちづくり推進事業			予算額	2,147
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	1,917
<事業の目的・内容> さいたま市だれもが住みよい福祉のまちづくり条例に基づき、高齢者、障害者等をはじめとするすべての市民が安心して生活し、だれもが心豊かに暮らすことができるよう、バリアフリーのまちづくりを推進します。				財政局長	1,917
				市長	1,917
				査定区分	A
				前年度予算額	1,734
				増減	413
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	社会福祉執行管理事業(福祉総務課)			予算額	20,684
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	20,684
<事業の目的・内容> 厚生労働行政及び社会福祉行政の企画、運営、推進に必要な基礎資料を得るための調査を実施します。また、統計書の発行や大都市福祉事務所長会議等への出席、孤立死防止のための取組、中国残留邦人等に対する支援など、社会福祉各事業の推進を図ります。				財政局長	20,684
				市長	20,684
				査定区分	A
				前年度予算額	11,200
				増減	9,484
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	社会福祉執行管理事業(介護保険課)			予算額	258
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	258
<事業の目的・内容> 介護サービスの基盤整備に関する全国的な基礎資料を得るため、介護保険施設等の事業所に対し、介護サービスの提供体制、提供内容を把握する厚生労働統計調査を行います。また、さいたま市の地域密着型サービスの円滑かつ適正な運営を確保するため、さいたま市地域密着型サービス運営委員会を開催します。				財政局長	258
				市長	258
				査定区分	A
				前年度予算額	258
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	民生委員活動事業			予算額	179,751			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	179,751			
<事業の目的・内容> さいたま市を担当する民生委員・児童委員の資質の向上及びさいたま市民生委員児童委員協議会組織の強化を目的とし、委員活動の必要経費や研修・大会への参加経費の一部を補助します。				財政局長	179,751			
				市長		179,751		
				査定区分	A			
				前年度予算額	174,795			
				増減	4,956			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	福祉介護人材の養成確保事業			予算額	14,631			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	18,531			
<事業の目的・内容> 福祉介護人材の養成確保を図るため、社会福祉施設等職員に対して研修を実施するとともに、研修費及び代替職員人件費の補助等を通じて、社会福祉施設等が職員を研修に派遣しやすい環境を整備します。				財政局長	14,631			
				市長		14,631		
				査定区分	C			
				前年度予算額	13,625			
				増減	1,006			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	社会福祉法人認可等及び施設整備審査事業			予算額	453			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	453			
<事業の目的・内容> 社会福祉法人設立及び社会福祉施設整備に係る事前相談に伴う指導、申請書の受理及び審査を行うことにより、社会福祉法人の適正な運営と社会福祉施設の円滑な運営を確保します。				財政局長	453			
				市長		453		
				査定区分	A			
				前年度予算額	452			
				増減	1			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	社会福祉施設等指導監査事業			予算額	434			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	434			
<事業の目的・内容> 社会福祉法人及び社会福祉施設の適正な運営を確保し、本市における福祉サービスの向上を図るため、社会福祉法等関係法令の規定に基づき、社会福祉法人・施設に対して監査するとともに、必要な助言、指導を行います。 また、自立支援給付等対象サービスの質の確保及び自立支援給付の適正化を図るため、障害者自立支援法等の規定に基づき、指定障害福祉サービス事業者等に対して実地指導等を行います。				財政局長	434			
				市長		434		
				査定区分	A			
				前年度予算額	457			
				増減	△ 23			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	介護保険事業者指導監査事業			予算額	317			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/監査指導課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	317			
<事業の目的・内容> 介護給付等対象サービスの質の確保及び保険給付の適正化を図るため、介護保険法の規定に基づき、市内の指定介護サービス事業者等に対し、人員、設備及び運営に関する基準等について集団指導、実地指導及び監査を実施します。				財政局長	317			
				市長		317		
				査定区分	A			
				前年度予算額	334			
				増減	△ 17			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	福祉医療管理事務事業			予算額	480,355			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 105	3款 民生費	1項 社会福祉費	1目 社会福祉総務費	要求	480,355			
<事業の目的・内容> 心身障害者、ひとり親家庭等の福祉の増進、子育て支援の推進、後期高齢者医療制度保険料徴収業務の効率的かつ安定運用に寄与することを目的として、心身障害者医療・ひとり親家庭等医療・子育て支援医療の各医療費助成業務全般及び後期高齢者医療の徴収システムの管理を行います。				財政局長	480,355			
				市長		480,355		
				査定区分	A			
				前年度予算額	447,058			
				増減	33,297			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	社会福祉行事事業（福祉総務課）			予算額	2,742			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	2,742			
<事業の目的・内容> 戦争の犠牲となった戦没者のご冥福をお祈りするとともに、恒久平和を祈念して「戦没者追悼式」を実施します。 長年にわたり社会福祉事業に功績のあった人々を表彰し、感謝の意を表するとともに、福祉関係者が一堂に会し、地域福祉の課題解決に向けて総力をあげて取り組む決意を行うため、「社会福祉大会」を開催します。				財政局長	2,742			
				市長		2,742		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,625			
				増減	117			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	社会福祉行事事業（保護課）			予算額	2,096			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	6,821			
<事業の目的・内容> 行旅病人及行旅死亡人取扱法に基づき、歩行に耐えない行旅中の病人に対する救護や、葬祭執行者がいない行旅死亡人に対する埋火葬を行います。 また、行旅死亡人の遺骨を安置する納骨堂の管理を行い、遺骨の適切な管理に努めます。				財政局長	2,096			
				市長		2,096		
				査定区分	E			
				前年度予算額	2,096			
				増減	0			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	社会福祉協議会等運営補助事業			予算額	598,167			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	686,022			
<事業の目的・内容> 地域福祉の推進や福祉活動の充実を図るため、さいたま市社会福祉協議会やその他の福祉団体等に対し、運営費の一部を補助します。				財政局長	598,167			
				市長		598,167		
				査定区分	B			
				前年度予算額	599,754			
				増減	△ 1,587			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	ふれあい福祉基金補助事業			予算額	40,500			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	40,500			
<事業の目的・内容> 市内の地域健康福祉活動の充実のため、ボランティア・NPO・自治会などが安定的な運営と効率的な事業の執行ができるよう、市民や企業等からの寄附金を積み立てた「さいたま市ふれあい福祉基金」を活用し、補助金を交付します。				財政局長	40,500			
				市長		40,500		
				査定区分	A			
				前年度予算額	95,840			
				増減	△ 55,340			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	緊急特別住宅手当支給事業			予算額	74,776			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	2目 社会福祉費	要求	74,776			
<事業の目的・内容> 市内全福祉事務所に設置された自立生活支援相談窓口において、住宅手当を支給するほか、相談者の事情に応じた自立へ向けた総合的な支援を実施します。				財政局長	74,776			
				市長		74,776		
				査定区分	A			
				前年度予算額	85,909			
				増減	△ 11,133			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	浦和ふれあい館管理運営事業			予算額	37,605			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	42,582			
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	37,605			
				市長		37,605		
				査定区分	B			
				前年度予算額	40,405			
				増減	△ 2,800			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	大宮ふれあい福祉センター管理運営事業			予算額	41,926
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	58,044
<事業の目的・内容> 障害者や高齢者福祉をはじめとする市民が福祉活動を行う施設の指定管理者による管理運営、建築物の定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	41,926
				市長	41,926
				査定区分	C
				前年度予算額	63,986
				増減	△ 22,060
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	社会福祉施設運営費等補助事業			予算額	2,280
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	2,280
<事業の目的・内容> 社会福祉施設等の職員に対して、産休代替職員費を補助することにより、社会福祉施設等の円滑な運営の確保を図ります。				財政局長	2,280
				市長	2,280
				査定区分	A
				前年度予算額	2,280
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	民間社会福祉施設整備資金貸付事業			予算額	12,908
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 107	3款 民生費	1項 社会福祉費	3目 社会福祉施設費	要求	12,908
<事業の目的・内容> 市内に土地を購入して社会福祉施設を整備しようとする社会福祉法人に対し、整備資金の一部を貸し付けるとともに、前年度に支払った利子分に対して補助することにより、施設整備の早期実現を助長します。				財政局長	12,908
				市長	12,908
				査定区分	A
				前年度予算額	15,672
				増減	△ 2,764
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	障害者福祉執行管理事業			予算額	488,121
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	488,621
<事業の目的・内容> 障害者に関する施策の総合的かつ計画的な推進を行うために必要な事項等を調査審議する委員会を開催するほか、さいたま市誰もが共に暮らすための障害者の権利の擁護等に関する条例に関する周知・啓発活動、障害福祉システムの再構築及び運用管理等に関する事業を行います。 また、障害福祉課及び各区支援課における障害者に関する施策を円滑に実施するため、事務の執行管理を行います。				財政局長	488,121
				市長	488,121
				査定区分	B
				前年度予算額	48,220
				増減	439,901
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	福祉団体補助事業			予算額	2,347	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	2,347	
<事業の目的・内容> さいたま市障害者団体補助金等交付要綱に基づき、障害者の福祉の増進を目的として活動する障害者団体や、障害児(者)をもつ親の会が実施する福祉事業に要する経費に対して補助金を交付します。				財政局長	2,347	
				市長		2,347
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,247	
				増減	△ 900	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者更生相談センター管理運営事業			予算額	7,866	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者更生相談センター			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	1目 障害者福祉総務費	要求	7,866	
<事業の目的・内容> 身体障害者及び知的障害者の方々の自立と社会参加を支援するため、福祉事務所の求めに応じて本人及びその家族からの相談を行い、必要に応じて医学的・心理学的・職能的判定などの専門的・技術的援助、関係機関等への情報提供、連絡調整等を行います。				財政局長	7,866	
				市長		7,866
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,843	
				増減	23	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	障害者支援事業			予算額	520,766	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	547,923	
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の交付対象にならない軽中等度難聴児の補聴器購入費用への一部助成、福祉タクシー利用料金・自動車燃料費の助成、障害者施設における工賃増額を目的とした取組に対する費用の一部助成、障害者の日中活動の場である心身障害者地域デイケア施設・生活ホームなどの運営費補助、各種在宅サービスなど、市単独の事業を主とする障害施策を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	520,766	
				市長		520,766
				査定区分	B	
				前年度予算額	721,108	
				増減	△ 200,342	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	自立支援給付等事業			予算額	15,205,537	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	16,449,983	
<事業の目的・内容> 障害者総合支援法等に定められている障害施策体系による、介護給付、訓練等給付、補装具、自立支援医療等の自立支援給付等を円滑に実施することにより、障害者の自立と社会参加を促進します。				財政局長	15,205,537	
				市長		15,205,537
				査定区分	B	
				前年度予算額	12,782,371	
				増減	2,423,166	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	地域生活支援事業			予算額	1,874,559
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,900,646
<事業の目的・内容> 障害者が地域で生活するために必要な権利擁護に資する体制を整備するとともに、障害者総合支援法第77条に規定する相談支援・移動支援・日中一時支援・日常生活用具の給付などの地域生活支援事業を実施することにより、障害者の日常生活における自立と社会参加を促進します。				財政局長	1,874,559
				市長	1,874,559
				査定区分	B
				前年度予算額	1,742,076
				増減	132,483
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	社会参加推進事業			予算額	105,159
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	105,159
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場の拡大、活躍の機会の創出及び市民の障害者に対する理解を深めることを目的とし、障害者の社会参加を推進するための聴覚障害者コミュニケーション支援従事者養成講習会等開催事業、手話通訳者及び要約筆記奉仕員派遣事業、市民の障害者に対する理解等を啓発するための障害者週間市民の集い、ふれあいスポーツ大会などを開催します。				財政局長	105,159
				市長	105,159
				査定区分	A
				前年度予算額	95,391
				増減	9,768
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	障害者スポーツ振興事業			予算額	11,918
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	11,918
<事業の目的・内容> 障害者スポーツ・レクリエーション教室の開催、全国障害者スポーツ大会へのさいたま市選手団の派遣等を行い、スポーツ活動を通じて、障害者の体力増強・社会参加の推進を図ります。				財政局長	11,918
				市長	11,918
				査定区分	A
				前年度予算額	10,567
				増減	1,351
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	発達障害者支援体制整備事業			予算額	2,052
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	2,052
<事業の目的・内容> 発達障害者の支援体制を整備し、乳幼児期からの早期発見、早期支援、学校教育における支援、就労、社会参加への支援など、各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備し、総合的な福祉の向上を図ります。				財政局長	2,052
				市長	2,052
				査定区分	A
				前年度予算額	2,274
				増減	△ 222
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	心身障害者福祉手当給付事業			予算額	1,085,061
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,085,061
<事業の目的・内容> 身体障害者手帳の1～3級又は精神障害者保健福祉手帳の1・2級、療育手帳のいずれかを所持しており、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当の受給資格を有しない在宅の障害者（これらの手当受給者のうち身体障害者手帳1級又は2級と療育手帳の④又はAの重複障害者を除く）に対して、月額5,000円又は2,500円を支給します。				財政局長	1,085,061
				市長	1,085,061
				査定区分	A
				前年度予算額	1,023,558
				増減	61,503
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	特別障害者手当等給付事業			予算額	349,438
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	355,973
<事業の目的・内容> 特別児童扶養手当等の支給に関する法律、国民年金法の一部を改正する法律に基づき、特別障害者手当、障害児福祉手当及び経過措置による福祉手当を支給します。				財政局長	349,438
				市長	349,438
				査定区分	B
				前年度予算額	349,011
				増減	427
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	難病見舞金等給付事業			予算額	216,440
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	216,440
<事業の目的・内容> 難病患者に対し、難病患者見舞金又は難病患者手術見舞金を支給し、難病患者の経済的、精神的負担の軽減を図ります。				財政局長	216,440
				市長	216,440
				査定区分	A
				前年度予算額	202,750
				増減	13,690
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	心身障害者扶養共済事業			予算額	119,426
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 109	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	119,426
<事業の目的・内容> 心身障害者の将来に対して保護者の抱く不安の軽減を図るため、心身障害者を扶養している保護者が相互扶助の精神に基づき毎月一定の掛金を拠出し、保護者が死亡又は重度障害になった後に障害者に対して終身年金を支給します。				財政局長	119,426
				市長	119,426
				査定区分	A
				前年度予算額	123,028
				増減	△ 3,602
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	心身障害者医療給付事業			予算額	4,097,634
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	4,097,634
<事業の目的・内容> 心身に障害がある方の福祉の増進を図ることを目的として、対象者に対し医療費の一部を助成します。				財政局長	4,097,634
				市長	4,097,634
				査定区分	A
				前年度予算額	3,928,341
				増減	169,293
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	在日外国人障害者等福祉手当給付事業			予算額	1,022
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	2目 障害者福祉費	要求	1,022
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金重度障害者及び日本人無年金重度障害者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,022
				市長	1,022
				査定区分	A
				前年度予算額	1,082
				増減	△ 60
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	障害者施設管理運営事業			予算額	994,790
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	994,790
<事業の目的・内容> 障害者の社会参加の場である公立の障害者施設について、指定管理者制度を利用し、効率的かつ効果的に施設の運営管理を行います。				財政局長	994,790
				市長	994,790
				査定区分	A
				前年度予算額	993,476
				増減	1,314
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	障害者施設整備事業			予算額	207,531
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	207,531
<事業の目的・内容> 障害者福祉施設の整備及び維持管理を通じて、安定的な障害福祉サービスの提供を図ります。				財政局長	207,531
				市長	207,531
				査定区分	A
				前年度予算額	30,460
				増減	177,071
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	障害者総合支援センター維持管理事業			予算額	23,805
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	23,805
<事業の目的・内容> 障害者の就労支援や生活支援、発達障害者支援を目的とした、障害者総合支援センターの施設維持管理を行います。				財政局長	23,805
				市長	23,805
				査定区分	A
				前年度予算額	24,750
				増減	△ 945
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	障害者総合支援センター障害者支援事業			予算額	37,737
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	37,737
<事業の目的・内容> 障害者の就労を促進するための支援を行います。障害者向けの職業訓練や各種研修を行います。また、障害者授産施設の支援を行います。				財政局長	37,737
				市長	37,737
				査定区分	A
				前年度予算額	37,782
				増減	△ 45
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	地域における障害者職業能力開発促進事業			予算額	4,510
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	4,510
<事業の目的・内容> 障害者職業能力開発推進基盤の形成を目的とし、就労に対する障害者本人や支援者、企業に対する相談支援、事業周知、埼玉県と連携した障害者委託訓練事業を推進します。				財政局長	4,510
				市長	4,510
				査定区分	A
				前年度予算額	4,520
				増減	△ 10
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	発達障害者支援センター運営事業			予算額	3,498
局/部/課	保健福祉局/福祉部/障害者総合支援センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	2項 障害者福祉費	3目 障害者福祉施設費	要求	3,498
<事業の目的・内容> 発達障害者(児)の各ライフステージに応じた一貫した支援体制を整備するため、関係機関との連携や相談支援の中核機関として発達障害者支援センターを運営します。				財政局長	3,498
				市長	3,498
				査定区分	A
				前年度予算額	3,563
				増減	△ 65
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	老人福祉執行管理事業			予算額	94,953
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 111	3款 民生費	3項 老人福祉費	1目 老人福祉総務費	要求	96,200
<事業の目的・内容> 高齢者福祉の諸事業について管理を行うことにより、全ての高齢者が、自立と尊厳を保ちつつ、いきいきと生活できる都市「さいたま」を目指して、それぞれを一体的に策定すること、また高齢者福祉の諸業務の効率的な執行に寄与することを目的とします。				財政局長	94,702
				市長	94,702
				査定区分	B
				前年度予算額	120,056
				増減	△ 25,103
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	長寿慶祝事業			予算額	365,043
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	365,043
<事業の目的・内容> これまで社会に貢献してきた高齢者の方への敬愛及び感謝の念を表し、高齢者の健康増進と生きがいつくりの推進と明るい高齢社会づくりに寄与することを目的として、敬老会等事業の助成や敬老祝金の支給などを行います。				財政局長	365,043
				市長	365,043
				査定区分	A
				前年度予算額	340,941
				増減	24,102
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	高齢者大学事業			予算額	15,061
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	15,203
<事業の目的・内容> 高齢者の方に生涯学習の一環として、社会変化に対応する能力と心身の健康を培い、また積極的な社会参加と学生間の親睦と交流を図ることにより生きがいを高め、併せて地域での活躍の道を開くことを目的として、シニアユニバーシティを設置し、各種講座を開催します。				財政局長	15,061
				市長	15,061
				査定区分	B
				前年度予算額	16,364
				増減	△ 1,303
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	生きがい推進事業			予算額	26,885
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	26,898
<事業の目的・内容> 健康づくり、スポーツ、趣味など高齢者の社会参加を促進する事業を実施することにより、高齢者の健康と生きがいつくりを支援し、加速する高齢化社会を明るく活力あるものとしします。				財政局長	26,885
				市長	26,885
				査定区分	B
				前年度予算額	34,169
				増減	△ 7,284
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	老人クラブ育成事業			予算額	35,618	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	35,618	
<事業の目的・内容> 高齢者の生きがい・健康づくり、社会参加を促進するため、老人クラブ活動に対する支援を行い、老人福祉の増進を図ります。				財政局長	35,618	
				市長		35,618
				査定区分	A	
				前年度予算額	36,604	
				増減	△ 986	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	シルバー人材センター事業			予算額	335,366	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	346,511	
<事業の目的・内容> 市内に在住で60歳以上の方を対象に臨時的かつ短期的な仕事・その他の軽易な仕事を登録制で紹介する公益社団法人さいたま市シルバー人材センターに対して事業資金の補助等を行い、労働による高齢者の健康や生きがいの推進を図るとともに、高齢者の地域社会への貢献により経済及び社会の発展に寄与することを目的とします。				財政局長	335,366	
				市長		335,366
				査定区分	B	
				前年度予算額	364,348	
				増減	△ 28,982	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。					
事務事業名	認知症高齢者等総合支援事業			予算額	22,296	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	22,296	
<事業の目的・内容> 認知症高齢者とその家族が、地域社会の中でその人らしく安心して暮らし続けることができる環境づくりを進めるため、認知症の方とその家族に対して体系的な支援を行います。				財政局長	22,296	
				市長		22,296
				査定区分	A	
				前年度予算額	23,741	
				増減	△ 1,445	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	高齢者居室等整備事業			予算額	7,218	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	7,218	
<事業の目的・内容> 健全な居住環境の確保を通じて、高齢者福祉の増進を図るため、専用居室の増改築に係る便宜供与や、住宅取り壊し等による本人の意思に反する住居の住替えについて家賃の一部助成等の支援を行います。				財政局長	7,218	
				市長		7,218
				査定区分	A	
				前年度予算額	7,273	
				増減	△ 55	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	ひとり暮らし等高齢者事業			予算額	172,013			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	172,013			
<事業の目的・内容> ひとり暮らしまたは高齢者のみの世帯を対象とした入浴券の交付やふれあい会食の機会の設定を通じて、高齢者の孤独感の解消や交流を促進します。 ひとり暮らし高齢者に対し、生活用具の給付や緊急時の通信手段の提供及び定期的な安否確認を行うことにより、安全で安心な日常生活を支援します。				財政局長	172,013			
				市長		172,013		
				査定区分	A			
				前年度予算額	218,940			
				増減	△ 46,927			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	老人措置事業			予算額	542,120			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	542,120			
<事業の目的・内容> 日常生活を営むのに支障がある方について、養護老人ホーム等に入所等の措置を行い、必要な生活の場を確保します。また、やむを得ない理由により特別養護老人ホーム等に入所が必要な場合や、居宅における訪問介護等の介護サービスが受けられない場合などに際し、必要な措置を講じ、高齢者の福祉の増進を図ります。				財政局長	542,120			
				市長		542,120		
				査定区分	A			
				前年度予算額	534,977			
				増減	7,143			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	在宅介護支援センター事業			予算額	68,349			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	68,349			
<事業の目的・内容> 在宅での介護の支援が必要な高齢者や要介護・要支援の状態となるおそれのある高齢者及びその家族に対し、在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、適切な保健福祉サービスが提供できるよう各種の支援及び総合調整を行うとともに地域福祉を推進する団体及び個人に対して高齢者福祉の専門的な支援を行います。				財政局長	68,349			
				市長		68,349		
				査定区分	A			
				前年度予算額	187,509			
				増減	△ 119,160			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	介護予防・生活支援事業			予算額	46,196			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	46,196			
<事業の目的・内容> 介護保険の対象にはならないものの、日常生活に不安を抱えたり、支障をきたしている高齢者のために、運動教室やデイサービスと同様の事業を実施し、高齢者の自立した生活の支援を行います。				財政局長	46,196			
				市長		46,196		
				査定区分	A			
				前年度予算額	50,962			
				増減	△ 4,766			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	重度要介護高齢者対策事業			予算額	687,685
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	693,665
<事業の目的・内容> 重度の要介護状態にある高齢者に対し、訪問して理髪・髭剃りなどの理美容サービスを提供することにより、衛生的で快適な生活の確保及び経済的負担の軽減を図ります。また、日常生活に支障のある重度要介護高齢者(要介護度が3～5の方)の負担を軽減し、福祉の増進を図るため、手当の支給や寝具乾燥等のサービスを提供します。				財政局長	687,685
				市長	687,685
				査定区分	B
				前年度予算額	636,241
				増減	51,444
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	生涯現役のまち推進事業			予算額	37,440
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	63,940
<事業の目的・内容> 市民が生涯にわたって誇りと支え合う心を保ち、安心して長生きすることができる地域社会を実現するため、安心長生きのまちづくりに関する施策を総合的に推進し、もって引き続き活力ある地域社会の実現に寄与することを目的とします。				財政局長	37,440
				市長	37,440
				査定区分	D
				前年度予算額	35,950
				増減	1,490
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	宅配食事サービス事業			予算額	129,135
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	135,480
<事業の目的・内容> ひとり暮らしの高齢者及び高齢者世帯等に対し、地域のボランティアや社会資源を活用しながら、定期的に食事を宅配することにより、孤独感を解消し、併せて健康、安否等を確認し、利用者の福祉の向上と地域福祉活動の活性化を図ります。				財政局長	129,135
				市長	129,135
				査定区分	B
				前年度予算額	140,000
				増減	△ 10,865
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	在宅高齢者支援事業			予算額	9,862
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	9,862
<事業の目的・内容> 要支援・要介護状態になるおそれがある在宅の高齢者に対し、生活援助員を派遣し、必要な援助を行い、自立した生活を送ることができるようにします。				財政局長	9,862
				市長	9,862
				査定区分	A
				前年度予算額	14,249
				増減	△ 4,387
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	シルバーポイント（長寿応援ポイント）事業			予算額	7,180
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	114,508
<事業の目的・内容> 民間団体等が主催する高齢者サロンや健康サークルなどに参加した高齢者にポイントを付与し、それに応じて奨励金を交付することで、高齢者の健康づくりや当該グループ活動の活性化等を支援します。				財政局長	7,180
				市長	7,180
				査定区分	E
				前年度予算額	30,000
				増減	△ 22,820
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	介護人材確保事業			予算額	2,005
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	2,005
<事業の目的・内容> 市内の介護保険施設等に勤務している介護人材の育成・定着や処遇改善を図るために、介護福祉士国家資格取得を支援します。				財政局長	2,005
				市長	2,005
				査定区分	A
				前年度予算額	2,005
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	訪問介護員養成等研修事業			予算額	720
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	720
<事業の目的・内容> 認定調査に従事する者、介護認定審査会委員及び介護認定審査会事務局職員に対し、適切な要介護認定を実施するために必要な知識を修得させ、資質を向上させるため、研修を実施します。				財政局長	720
				市長	720
				査定区分	A
				前年度予算額	636
				増減	84
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	後期高齢者保健事業			予算額	284,274
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	284,274
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療制度における保健事業を実施することにより、被保険者の健康の保持・増進を促し、医療費の削減を図ることにより、制度運営の安定に寄与します。				財政局長	284,274
				市長	284,274
				査定区分	A
				前年度予算額	280,615
				増減	3,659
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	在日外国人高齢者等福祉手当給付事業			予算額	1,709	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	1,709	
<事業の目的・内容> 国民年金法の制度的な理由から、公的年金の受給権を得られなかった在日外国人無年金高齢者及び日本人無年金高齢者に対して、福祉的な措置として手当金の支給を行います。				財政局長	1,709	
				市長		1,709
				査定区分	A	
				前年度予算額	1,829	
				増減	△ 120	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	老人保健事業			予算額	6,596	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	6,596	
<事業の目的・内容> 老人保健事業の適正な管理運営を確保します。 なお、老人保健制度は平成20年3月をもって終了しているため、主に第三者納付金・返納金の歳入とそれに伴う社会保険診療報酬支払基金・国・県への償還を行います。				財政局長	6,596	
				市長		6,596
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,503	
				増減	1,093	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	後期高齢者医療事業特別会計繰出金			予算額	8,544,522	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	2目 老人福祉費	要求	8,544,522	
<事業の目的・内容> 後期高齢者医療事業特別会計における、事務に要する経費及び法律等に基づく負担金について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	8,544,522	
				市長		8,544,522
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,059,897	
				増減	484,625	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	老人福祉センター等管理運営事業			予算額	676,929	
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	1,041,288	
<事業の目的・内容> 老人福祉センター等の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。 また、高齢者サロン活動の拡充を図るため、未実施地区への働きかけを行います。				財政局長	676,929	
				市長		676,929
				査定区分	C	
				前年度予算額	665,737	
				増減	11,192	
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、土地開発公社からの事業用地の買戻しについては、2月補正予算にて前倒し計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	老人福祉施設管理運営事業			予算額	279,844
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	360,666
<事業の目的・内容> 公立老人福祉施設の指定管理者による管理運営、公共建築物定期点検、施設修繕等を行い、施設利用者へのサービス向上を図ります。				財政局長	279,844
				市長	279,844
				査定区分	C
				前年度予算額	290,627
				増減	△ 10,783
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	老人福祉施設運営補助事業（高齢福祉課）			予算額	39,476
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	39,476
<事業の目的・内容> 社会福祉法人が設置・運営を行う老人福祉センターを公設の老人福祉センターと同額で利用できるよう、運営費の一部助成を行います。				財政局長	39,476
				市長	39,476
				査定区分	A
				前年度予算額	39,476
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	老人福祉施設運営補助事業（介護保険課）			予算額	118,152
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	118,152
<事業の目的・内容> 軽費老人ホームを設置する社会福祉法人が、入所者から徴収すべき事務費の一部を減額した額を助成します。また、新規開設施設を対象に、ユニットケア施設等研修事業を実施します。				財政局長	118,152
				市長	118,152
				査定区分	A
				前年度予算額	112,990
				増減	5,162
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	老人福祉施設等施設建設補助事業			予算額	2,124,464
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 113	3款 民生費	3項 老人福祉費	3目 老人福祉施設費	要求	2,124,464
<事業の目的・内容> 老人福祉施設等について、施設設置者の負担軽減を図り、社会福祉法人等の積極的な整備意欲を喚起し、介護基盤の整備を推進するため、建設費用等の整備費の一部を助成します。				財政局長	2,124,464
				市長	2,124,464
				査定区分	A
				前年度予算額	1,431,055
				増減	693,409
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	子育て支援医療費助成事業			予算額	5,343,184
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	5,502,424
<事業の目的・内容> 次代を担う子どもたちを安心して生み育てることのできる環境づくりの推進に資することを目的として、少子化対策として、子育て支援の観点から、乳幼児・児童にかかる医療費の一部を助成します。				財政局長	5,071,184
				市長	5,343,184
				査定区分	B
				前年度予算額	4,770,057
				増減	573,127
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	ひとり親家庭等医療費支給事業			予算額	451,102
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 115	3款 民生費	4項 児童福祉費	2目 児童福祉費	要求	451,102
<事業の目的・内容> 母子家庭、父子家庭、父又は母が障害者である家庭等のいわゆる「ひとり親家庭等」の生活の安定と自立を支援し、ひとり親家庭等の福祉の増進を図るため、対象者に対して医療費の一部を助成します。				財政局長	451,102
				市長	451,102
				査定区分	A
				前年度予算額	456,518
				増減	△ 5,416
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	生活保護執行管理事業			予算額	508,466
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	要求	508,466
<事業の目的・内容> 生活保護及び中国残留邦人等支援給付の適正な運営を確保するため、生活保護受給者に対する自立・就労支援策の整備、診療報酬明細書の点検強化等による医療扶助の適正化、生活保護法施行事務監査、関係職員の資質向上のための研修の実施、業務効率化等、各種適正化の取組を推進します。				財政局長	508,466
				市長	508,466
				査定区分	A
				前年度予算額	285,330
				増減	223,136
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	ホームレス対策事業			予算額	4,004
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	1目 生活保護総務費	要求	4,004
<事業の目的・内容> ホームレスに対して、巡回及び生活相談を行うことにより、自立を支援します。				財政局長	4,004
				市長	4,004
				査定区分	A
				前年度予算額	3,923
				増減	81
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	生活保護事業			予算額	33,535,377
局/部/課	保健福祉局/福祉部/保護課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	5項 生活保護費	2目 扶助費	要求	34,215,029
<事業の目的・内容> 生活保護法に基づき、生活に困窮する国民に対して、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、最低生活を保障するとともに、その自立を助長します。 また、中国残留邦人等の円滑な帰国の促進及び永住帰国後の自立の支援に関する法律に基づき、中国残留邦人等の生活の安定を図ります。				財政局長	33,535,377
				市長	33,535,377
				査定区分	B
				前年度予算額	31,461,241
				増減	2,074,136
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	介護保険特別対策事業			予算額	3,686
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	3,686
<事業の目的・内容> 介護保険サービスを利用する低所得の要支援・要介護者を対象に、訪問介護サービス等の利用者負担額を助成することにより、介護保険の継続的な利用を図ります。				財政局長	3,686
				市長	3,686
				査定区分	A
				前年度予算額	3,541
				増減	145
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	介護保険事業者指定事業			予算額	355
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	355
<事業の目的・内容> 介護保険サービス提供事業者に適切なサービスの実施を行わせることにより、利用者がより快適な介護サービスを利用できるよう、介護保険法及び関係政省令等に基づき、介護保険サービス事業者の指定・指導を行います。				財政局長	355
				市長	355
				査定区分	A
				前年度予算額	355
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	介護保険事業特別会計繰出金（高齢福祉課）			予算額	369,872
局/部/課	保健福祉局/福祉部/高齢福祉課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	373,766
<事業の目的・内容> 地域支援事業費の市負担分を充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	369,872
				市長	369,872
				査定区分	B
				前年度予算額	293,051
				増減	76,821
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	介護保険事業特別会計繰出金（介護保険課）			予算額	9,537,789
局/部/課	保健福祉局/福祉部/介護保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 119	3款 民生費	6項 介護保険費	1目 介護保険費	要求	9,560,314
<事業の目的・内容> 保険給付費の市負担分、並びに介護保険事業運営に係る職員人件費及び事務費に充当するため、介護保険事業特別会計へ一般会計から繰出しを行います。				財政局長	9,537,789
				市長	9,537,789
				査定区分	B
				前年度予算額	9,195,629
				増減	342,160
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	国民年金事業			予算額	59,358
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	7項 国民年金費	2目 国民年金事務費	要求	59,358
<事業の目的・内容> 国民年金法に基づき、国民年金に関する届出や相談等の法定受託事務を行います。また、国民年金に任意加入していなかったことにより、障害基礎年金等を受給していない障害者の方について、国民年金制度の発展過程において生じた特別な事情に鑑み、福祉的措置として定めた特別障害給付金に関する請求受付等を行います。				財政局長	59,358
				市長	59,358
				査定区分	A
				前年度予算額	53,670
				増減	5,688
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	高額療養費資金貸付事業			予算額	1,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	1,000
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が高額療養費の支給の対象となる療養を受け、その療養に係る医療費の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。				財政局長	1,000
				市長	1,000
				査定区分	A
				前年度予算額	1,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	出産費資金貸付事業			予算額	16,500
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	16,500
<事業の目的・内容> 国民健康保険の加入者が出産育児一時金の支給を受けることが見込まれ、その出産に係る費用の支払が困難である場合に、世帯主に必要な資金の貸付けを行います。				財政局長	16,500
				市長	16,500
				査定区分	A
				前年度予算額	33,000
				増減	△ 16,500
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	レセプト室移転事業			予算額	20,579			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	20,579			
<事業の目的・内容> 国民健康保険課レセプト室を新事務所へ移転し、同事務所の維持管理を行います。				財政局長	20,579			
				市長		20,579		
				査定区分	A			
				前年度予算額	0			
				増減	皆増			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	国民健康保険事業特別会計繰出金			予算額	6,086,453			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/国民健康保険課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 121	3款 民生費	8項 国民健康保険費	1目 国民健康保険費	要求	6,090,245			
<事業の目的・内容> 国民健康保険事業を行うに当たっての事務経費、人件費、出産育児一時金の費用の一部などの諸経費について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	6,086,453			
				市長		6,086,453		
				査定区分	B			
				前年度予算額	7,476,109			
				増減	△ 1,389,656			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	災害救助事業			予算額	8,100			
局/部/課	保健福祉局/福祉部/福祉総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	3款 民生費	9項 災害救助費	1目 災害救助費	要求	8,100			
<事業の目的・内容> 市内に発生した火災等により被災した市民に対して、見舞金を支給します。 また、市内の公共施設等や市内で市が主催又は共催した行事において独立行政法人日本スポーツ振興センター法の適用外の事故や交通事故以外の事故による死亡若しくは傷害又は重度障害の後遺症を負った児童に対して見舞金を支給します。				財政局長	8,100			
				市長		8,100		
				査定区分	A			
				前年度予算額	8,100			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	地域保健推進事業（健康増進課）			予算額	2,841			
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	2,824			
<事業の目的・内容> 保健衛生に係る大都市会議への参加等、保健衛生事業の推進により、市民の健康の保持及び増進を図ります。				財政局長	2,824			
				市長		2,824		
				査定区分	A			
				前年度予算額	6,747			
				増減	△ 3,906			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	地域保健推進事業（疾病予防対策課）			予算額	1,175	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	1,175	
<事業の目的・内容> 疾病の原因、治療方針が未確立な難病に対する患者等への支援、相談及び必要な情報提供を行います。 特定疾患医療給付申請の受付、受給者情報の管理を行います。(事業の実施主体は埼玉県)				財政局長	1,175	
				市長		1,175
				査定区分	A	
				前年度予算額	701	
				増減	474	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域医療推進事業（健康増進課）			予算額	31,249	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	31,249	
<事業の目的・内容> 各種医療団体が実施する事業に対して補助を行うことにより、地域医療の発展を促進します。				財政局長	31,249	
				市長		31,249
				査定区分	A	
				前年度予算額	31,674	
				増減	△ 425	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	地域医療推進事業（地域医療課）			予算額	735,801	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	735,801	
<事業の目的・内容> 救急医療体制を重層的に整備し、救急患者の医療を確保するほか、地域のかかりつけ医と中核病院による機能連携、機能分担により効率的な地域医療体制を確保します。				財政局長	735,801	
				市長		735,801
				査定区分	A	
				前年度予算額	739,816	
				増減	△ 4,015	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	精神保健福祉事業（健康増進課）			予算額	28,526	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	28,526	
<事業の目的・内容> 精神障害者に対し、必要な医療及び保護を行う体制の整備により、市民の精神保健の向上を図ります。また、総合的な自殺対策の推進により、安心して暮らせる地域社会の実現を図ります。				財政局長	28,526	
				市長		28,526
				査定区分	A	
				前年度予算額	28,863	
				増減	△ 337	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	精神保健福祉事業（こころの健康センター）			予算額	33,705
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	33,713
<事業の目的・内容> 精神保健福祉の向上を図るため、精神保健福祉相談や専用回線による電話相談「こころの電話」を行います。精神保健福祉に関する知識の普及として、市民向け講演会や広報誌の発行を行うとともに、関係市職員等への研修を実施します。さらに、地域自殺対策緊急強化基金を活用し、自殺対策を実施します。また、「ひきこもり相談センター」にて、専門職員による支援を行います。				財政局長	33,705
				市長	33,705
				査定区分	B
				前年度予算額	38,413
				増減	△ 4,708
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	精神保健福祉事業（精神保健課）			予算額	50,448
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	50,448
<事業の目的・内容> 市民への精神障害者の理解を深めるとともに、精神障害者に対する適切な医療及び保健・福祉の提供により、早期治療及び再発防止を図り、自立した地域生活が継続できることを目的とします。				財政局長	50,448
				市長	50,448
				査定区分	A
				前年度予算額	48,817
				増減	1,631
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	病院企画事業			予算額	2,469
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	2,469
<事業の目的・内容> 外部有識者で構成する「市立病院経営評価委員会」において、市立病院の中期経営計画の進捗状況等を点検・評価するとともに、その進捗状況を踏まえながら、経営に関する権限と責任が明確に一体化する体制の構築に向けた検討を行います。				財政局長	2,469
				市長	2,469
				査定区分	A
				前年度予算額	5,171
				増減	△ 2,702
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	病院管理事業			予算額	203
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	203
<事業の目的・内容> 市立病院との連絡調整等の各種事務を行い、円滑な事務の遂行を確保します。				財政局長	203
				市長	203
				査定区分	A
				前年度予算額	231
				増減	△ 28
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	献血推進事業			予算額	629			
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	629			
<事業の目的・内容> 献血に対する意識の向上により、献血実績を高め、血液の確保量を増やすことにより、血液製剤の国内自給を確保し、血液製剤の安全性の向上及び安定供給の確保を図ります。				財政局長	629			
				市長		629		
				査定区分	A			
				前年度予算額	662			
				増減	△ 33			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	こころの健康センター管理運営事業			予算額	8,915			
局/部/課	保健福祉局/保健部/こころの健康センター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	8,915			
<事業の目的・内容> 精神保健福祉に関する技術的中核機関である、こころの健康センター(精神保健福祉センター)の管理・運営を行います。 また、附属機関として「精神障害者保健福祉手帳及び自立支援医療費支給判定委員会」と「精神医療審査会」を開催します。				財政局長	8,915			
				市長		8,915		
				査定区分	A			
				前年度予算額	9,321			
				増減	△ 406			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	地域精神保健福祉事業			予算額	937			
局/部/課	保健福祉局/保健所/精神保健課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	1目 保健衛生総務費	要求	937			
<事業の目的・内容> 在宅の精神障害者をより身近な地域で支援します。				財政局長	937			
				市長		937		
				査定区分	A			
				前年度予算額	997			
				増減	△ 60			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	健康づくり事業(健康増進課)			予算額	6,576			
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	6,864			
<事業の目的・内容> 食生活や運動習慣の改善を支援し、健康寿命の延伸を目指して、ヘルスプラン21(第2次)の推進を図ります。 生活習慣病予防のため、ウォーキングを推奨し、普及を図ります。				財政局長	6,593			
				市長		6,593		
				査定区分	B			
				前年度予算額	10,758			
				増減	△ 4,182			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	健康づくり事業（地域保健支援課）			予算額	3,056	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,056	
<事業の目的・内容> 健康増進法に基づき、健康や栄養に関する調査による地域の実態把握、健康課題の分析を実施します。また、市民の健康の保持増進を図るために健康づくりに関する事業を展開します。				財政局長	3,056	
				市長		3,056
				査定区分	A	
				前年度予算額	5,407	
				増減	△ 2,351	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	食育推進事業			予算額	6,325	
局/部/課	保健福祉局/保健部/健康増進課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	6,325	
<事業の目的・内容> 第2次さいたま市食育推進計画に基づき、食育の推進を行うことで、市民の食に対する意識の向上を図るとともに、心身の健康の増進を図ります。				財政局長	6,325	
				市長		6,325
				査定区分	A	
				前年度予算額	8,784	
				増減	△ 2,459	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	感染症予防事業（地域医療課）			予算額	3,707	
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,707	
<事業の目的・内容> 感染症による重大な健康危機が発生した場合、あるいは発生が予想される場合に、市民への情報提供をはじめとする感染防止等の対策を迅速かつ適切に行います。				財政局長	3,707	
				市長		3,707
				査定区分	A	
				前年度予算額	3,911	
				増減	△ 204	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	感染症予防事業（疾病予防対策課）			予算額	112,584	
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	112,584	
<事業の目的・内容> 感染症の予防及びまん延防止のため、検診、医療費公費負担、啓発指導、感染症発生動向調査等を行います。				財政局長	112,584	
				市長		112,584
				査定区分	A	
				前年度予算額	117,201	
				増減	△ 4,617	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	新型インフルエンザ対策事業			予算額	1,857
局/部/課	保健福祉局/保健部/地域医療課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	1,857
<事業の目的・内容> 新型インフルエンザの発生に備え、市民の安心・安全を確保するため、医薬品や資器材の備蓄、医療体制等の整備など、必要な対策を行います。				財政局長	1,857
				市長	1,857
				査定区分	A
				前年度予算額	1,566
				増減	291
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	母子保健事業（地域保健支援課）			予算額	194,126
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	194,126
<事業の目的・内容> 専門的母子保健活動として、児童虐待発生防止のため、妊娠中から切れ目のない母子の支援を行います。 また、不妊に悩む夫婦に対し、相談や情報提供を行うとともに、特定不妊治療に係る経済的負担の軽減を図るため、治療費の一部の助成を行います。				財政局長	194,126
				市長	194,126
				査定区分	A
				前年度予算額	206,341
				増減	△ 12,215
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	母子保健事業（疾病予防対策課）			予算額	574,205
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	574,205
<事業の目的・内容> 未熟児、障害を抱えた児童及び長期に療養を要する児童に医療費を助成し、児童及びその保護者に対する支援を行います。				財政局長	574,205
				市長	574,205
				査定区分	A
				前年度予算額	539,621
				増減	34,584
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	健康づくり健診事業			予算額	3,827,418
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,860,111
<事業の目的・内容> 市民の健康づくりを推進するために、健康診査、保健センターにおける健康教育等を実施するとともに、健康づくりに対する意識の向上と知識の普及・啓発を図ります。				財政局長	3,827,418
				市長	3,827,418
				査定区分	B
				前年度予算額	3,788,176
				増減	39,242
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	母子保健健診事業			予算額	1,439,216			
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 123	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	1,442,486			
<事業の目的・内容> 母子保健法に基づき、妊産婦及び乳幼児やその保護者を対象とする各種保健事業、保健指導、健康診査等を実施し、母子保健の向上を図ります。				財政局長	1,439,216			
				市長		1,439,216		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,430,751			
				増減	8,465			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	予防接種事業			予算額	3,596,138			
局/部/課	保健福祉局/保健所/疾病予防対策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	2目 予防費	要求	3,940,094			
<事業の目的・内容> 不活化ポリオ、四種混合、三種混合、二種混合、麻しん、風しん、BCG、日本脳炎、高齢者インフルエンザの定期予防接種及び、子宮頸がん予防ワクチン・ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンについて、医師会等と委託契約を結び、予防接種を個別接種で実施します。				財政局長	3,596,138			
				市長		3,596,138		
				査定区分	B			
				前年度予算額	4,020,183			
				増減	△ 424,045			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	保健所管理運営事業			予算額	196,715			
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	203,790			
<事業の目的・内容> 保健所の施設管理や備品・機材等の保守・整備等を行います。 国民生活基礎調査等の各種保健統計調査の実施、保健統計書の作成及び専門職研修等を行います。 病院・診療所・助産所等の開設・変更手続、衛生検査所の登録・検査、病院・診療所等の立入検査、医療機関の案内、医療に関する相談を行います。				財政局長	196,715			
				市長		196,715		
				査定区分	B			
				前年度予算額	190,258			
				増減	6,457			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	保健センター管理運営事業（保健総務課）			予算額	2,280			
局/部/課	保健福祉局/保健所/保健総務課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	2,280			
<事業の目的・内容> 各区保健センターの保健業務の円滑な運営を図ります。				財政局長	2,280			
				市長		2,280		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,535			
				増減	△ 255			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	保健センター管理運営事業（地域保健支援課）			予算額	97,406	
局/部/課	保健福祉局/保健所/地域保健支援課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	3目 保健所費	要求	97,406	
<事業の目的・内容> 保健所内各課及び各区保健センターで使用する保健システムの運用・改修を行い、膨大な量の健診データ等を一括管理します。				財政局長	97,406	
				市長		97,406
				査定区分	A	
				前年度予算額	104,266	
				増減	△ 6,860	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	健康科学研究センター管理運営事業			予算額	20,484	
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	20,484	
<事業の目的・内容> 健康科学研究センターが科学的・技術的な拠点となるよう、効率的な管理運営を図ります。また、市民の安心・安全を科学的な側面から支援するために調査研究を行い、検査等に必要な専門知識を習得します。				財政局長	20,484	
				市長		20,484
				査定区分	A	
				前年度予算額	22,034	
				増減	△ 1,550	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	保健科学検査事業			予算額	84,361	
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/保健科学課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	84,361	
<事業の目的・内容> 感染症法などに基づく行政検査を正確かつ迅速に実施し、また科学的根拠に基づいた情報提供を行うことにより、地域保健業務を科学的・技術的に支援し、市民の健康増進に寄与します。市民の生命及び健康を脅かす健康危機発生に備え、迅速かつ的確な検査を行える検査体制を整備することにより、健康被害を最小限に留めます。				財政局長	84,361	
				市長		84,361
				査定区分	A	
				前年度予算額	76,048	
				増減	8,313	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					
事務事業名	生活科学検査事業			予算額	140,956	
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/生活科学課			〔要求と査定経過〕		
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	140,956	
<事業の目的・内容> 地域保健対策を科学的かつ技術的に支援するために必要な試験・検査を行うことにより、市民の健康増進に寄与します。				財政局長	140,956	
				市長		140,956
				査定区分	A	
				前年度予算額	126,152	
				増減	14,804	
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。					

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	環境調査分析事業			予算額	45,115
局/部/課	保健福祉局/健康科学研究センター/環境科学課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 125	4款 衛生費	1項 保健衛生費	4目 健康科学研究センター費	要求	45,968
<事業の目的・内容> 大気汚染防止法や水質汚濁防止法などに基づく環境調査・分析事業を実施し、環境行政を科学的・技術的に支援することにより市民の安心・安全の確保に寄与します。 また、首都圏における大気調査など他機関との広域的な共同調査や分析方法の検討・研究を行います。				財政局長	45,115
				市長	45,115
				査定区分	B
				前年度予算額	45,052
				増減	63
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	動物愛護指導事業（生活衛生課）			予算額	4,872
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	4,872
<事業の目的・内容> さいたま市動物の愛護及び管理に関する条例に基づく啓発や飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費助成事業を展開することにより、致死処分数の削減を図ります。				財政局長	4,872
				市長	4,872
				査定区分	A
				前年度予算額	5,035
				増減	△ 163
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	動物愛護指導事業（動物愛護ふれあいセンター）			予算額	44,828
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	44,828
<事業の目的・内容> 動物愛護精神の高揚を図り、動物の適正飼養に関する知識を普及啓発し、人と動物の調和の取れた共生社会を実現するため、ふれあい教室・犬のしつけ方教室・犬猫の譲渡会等の愛護事業を実施します。また、狂犬病及び犬による咬傷事故等の発生を未然に防ぐため、野犬等の収容を行うほか、特定動物(サルやワニ等)の飼養許可、ペットショップ等の動物取扱業の登録及び監視指導を実施します。				財政局長	44,828
				市長	44,828
				査定区分	A
				前年度予算額	49,269
				増減	△ 4,441
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	環境衛生・薬務事業（生活衛生課）			予算額	20,003
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	8,501
<事業の目的・内容> スズメバチ等の巣の駆除、樹木等への薬剤散布による衛生害虫の駆除、床上・床下浸水や道路冠水に対し、感染症等の発生を予防するための消毒を実施することにより、市民生活の衛生的環境の確保に貢献し、感染症等の発生の予防を図ります。また、環境衛生関連法、水道法、薬事法等に係る政策の立案、実施計画の策定を行います。				財政局長	7,101
				市長	7,101
				査定区分	B
				前年度予算額	8,030
				増減	11,973
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	環境衛生・業務事業（環境薬事課）			予算額	7,021
局/部/課	保健福祉局/保健所/環境薬事課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	7,021
<事業の目的・内容> 市民の健康的な暮らしを守るため、理容業・旅館業等の環境衛生関連施設、医薬品販売業等の許可・登録等を行っています。また、当該施設に対して監視・指導を行い、法の遵守状況を確認します。				財政局長	7,021
				市長	7,021
				査定区分	A
				前年度予算額	10,683
				増減	△ 3,662
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	食品衛生事業（食品安全推進課）			予算額	1,541
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	1,541
<事業の目的・内容> 食品検査の信頼性確保のための外部精度管理への参加、食品事業者の自主衛生管理の向上への支援、国及び都道府県政令指定都市等の諸機関との連絡調整、研修参加による食品衛生監視員の最新技術等の知見取得などに努めるとともに、所管法令等に係る情報収集を行います。				財政局長	1,541
				市長	1,541
				査定区分	A
				前年度予算額	1,563
				増減	△ 22
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	食品衛生事業（食品衛生課）			予算額	22,471
局/部/課	保健福祉局/保健所/食品衛生課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	22,471
<事業の目的・内容> 食品衛生事業に対する許可事務及び許可営業者に対する指導並びに市場内の食品関係営業者の監視指導を行い、食の安全を通して市民生活の安全を図ります。				財政局長	22,471
				市長	22,471
				査定区分	A
				前年度予算額	13,728
				増減	8,743
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	食の安全確保対策事業			予算額	3,047
局/部/課	保健福祉局/保健部/食品安全推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	3,047
<事業の目的・内容> 食の安全確保の推進のため、さいたま市食の安全委員会等を開催し、消費者、生産者、事業者及び学識経験者の意見を聴取し、施策に反映させるとともに、「食の安全基本方針」、「食の安全基本方針アクションプラン」及び「食品衛生監視指導計画」に基づく施策を推進します。				財政局長	3,047
				市長	3,047
				査定区分	A
				前年度予算額	3,266
				増減	△ 219
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	食肉衛生検査事業			予算額	50,294
局/部/課	保健福祉局/保健部/食肉衛生検査所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	50,294
<事業の目的・内容> 食肉の安全を確保するため、さいたま市と畜場に搬入される牛・豚・馬等の家畜に対して、目視によると畜検査、目視によりがたい場合に行う精密検査及びBSE検査等を行います。また、と畜場の施設や枝肉について細菌検査を実施し、食肉衛生に関する監視指導を行います。その他市内9か所の認定小規模食鳥処理場に対する衛生指導のための巡回等を行います。				財政局長	50,294
				市長	50,294
				査定区分	A
				前年度予算額	50,589
				増減	△ 295
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	動物愛護ふれあいセンター管理運営事業			予算額	22,554
局/部/課	保健福祉局/保健部/動物愛護ふれあいセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	5目 環境衛生費	要求	23,247
<事業の目的・内容> 動物愛護ふれあいセンターの施設及び設備機器の保守点検により、施設の保全管理を行います。				財政局長	22,554
				市長	22,554
				査定区分	B
				前年度予算額	22,043
				増減	511
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	浦和斎場管理運営事業			予算額	208,691
局/部/課	保健福祉局/保健部/浦和斎場管理事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	212,278
<事業の目的・内容> 遺体の火葬及び葬儀に関し、葬祭場、葬祭用具(祭壇)の利用に供している浦和斎場の管理運営を行います。				財政局長	208,691
				市長	208,691
				査定区分	B
				前年度予算額	168,234
				増減	40,457
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	思い出の里維持管理事業			予算額	218,081
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕	
予算書P.127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	317,172
<事業の目的・内容> 市営霊園の施設管理を行うとともに、墓所、思い出の里会館等の管理運営を円滑に行います。				財政局長	218,081
				市長	218,081
				査定区分	C
				前年度予算額	225,371
				増減	△ 7,290
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	ひかり会館管理運営事業			予算額	89,407			
局/部/課	保健福祉局/保健部/思い出の里市営霊園事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	93,114			
<事業の目的・内容> ひかり会館納骨堂及び斎場利用等の各種申請受付、台帳管理、使用料の収納並びに施設管理を行います。				財政局長	89,407			
				市長		89,407		
				査定区分	B			
				前年度予算額	29,346			
				増減	60,061			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	大宮聖苑管理運営事業			予算額	248,872			
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	248,872			
<事業の目的・内容> 近年、火葬施設は遺族・会葬者が穏やかな気持ちで過ごすことができること、また、煙の抑制等周辺施設への配慮も必要不可欠な要素となっています。管理運営に当たっては、施設の保守、火葬炉の運転、会葬者への対応等各々の部門において慎重かつ十分な対応を行い、市民が安心して施設を利用できるよう、適正な維持管理を行います。				財政局長	248,872			
				市長		248,872		
				査定区分	A			
				前年度予算額	246,000			
				増減	2,872			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	火葬場周辺環境整備事業			予算額	2,450			
局/部/課	保健福祉局/保健部/大宮聖苑管理事務所			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 127	4款 衛生費	1項 保健衛生費	6目 葬祭霊園費	要求	2,450			
<事業の目的・内容> 火葬場建設事業に伴う周辺環境整備事業として、地元自治会等の要望事項に基づき、道路整備をはじめとした環境整備を行います。				財政局長	2,450			
				市長		2,450		
				査定区分	A			
				前年度予算額	2,450			
				増減	0			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	高等看護学院管理運営事業			予算額	36,972			
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	45,537			
<事業の目的・内容> 地域医療の充実を図るため設立された看護師養成施設の管理運営を行うとともに、情操豊かな人間性を養い、看護に必要な専門的知識と複雑化する疾病構造に対応できる判断能力、応用能力、問題解決能力及び技術を修得させ、社会に貢献することのできる有能な看護師の育成を目的とした看護教育を行います。				財政局長	36,972			
				市長		36,972		
				査定区分	B			
				前年度予算額	47,721			
				増減	△ 10,749			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	学生宿舎管理運営事業			予算額	9,933			
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	18,116			
<事業の目的・内容> 全国より広く優秀な人材を確保し、看護学生の勉学に資するための教育・厚生施設として設置された学生宿舎の管理運営を行います。				財政局長	9,933			
				市長		9,933		
				査定区分	D			
				前年度予算額	20,445			
				増減	△ 10,512			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	教科研究等事業			予算額	1,859			
局/部/課	保健福祉局/保健部/高等看護学院			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	1項 保健衛生費	7目 高等看護学院費	要求	1,859			
<事業の目的・内容> 看護師養成施設の専任教員として必要な専門知識を習得し、看護教育の内容の充実と向上を図ります。				財政局長	1,859			
				市長		1,859		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,153			
				増減	706			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	公衆便所維持管理事業			予算額	50,331			
局/部/課	保健福祉局/保健部/生活衛生課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 129	4款 衛生費	2項 清掃費	1目 清掃総務費	要求	47,803			
<事業の目的・内容> 市営の公衆トイレを維持管理することにより、公衆衛生と市民サービスの向上を図ります。				財政局長	47,803			
				市長		47,803		
				査定区分	A			
				前年度予算額	48,643			
				増減	1,688			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	病院事業会計繰出金			予算額	1,590,579			
局/部/課	保健福祉局/保健部/病院経営企画課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	4款 衛生費	4項 病院費	1目 病院費	要求	1,607,279			
<事業の目的・内容> 地方公営企業法に基づき、病院事業会計における性質上病院収入をもって充てることが適当でない経費、能率的な経営を行ってもなお病院の収入のみを充てることが困難な経費等について、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	1,590,579			
				市長		1,590,579		
				査定区分	B			
				前年度予算額	1,520,921			
				増減	69,658			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	国民健康保険事業特別会計	予算額	119,840,000
局/部/課	①財政局/債権整理推進室/収納対策課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②財政局/債権整理推進室/収納調査課	要求	119,840,154
局/部/課	③保健福祉局/福祉部/国民健康保険課	財政局長	119,840,000
局/部/課	④保健福祉局/保健所/地域保健支援課	市長	119,840,000
予算書P.	245	査定区分	B
国民健康保険に加入している人が病気やケガをした場合に給付(病院等で患者さんが支払う自己負担を除く費用の支払い)を行ったり、加入者が出産又は死亡した場合に一時金を支給したりします。 また、特定健診(メタボ健診)など、国民健康保険の加入者の健康の保持増進に役立つ事業を行います。		前年度予算額	112,235,000
		増減	7,605,000
査定の考え方	繰出金の拠出に合わせて調整しました。		
会計名	後期高齢者医療事業特別会計	予算額	18,889,000
局/部/課	保健福祉局/福祉部/年金医療課	〔要求と査定経過〕	
予算書P.	283	要求	18,889,000
<事業の目的・内容> 75歳以上の方と、一定の障害があると認定された65歳以上の方を対象とした医療保険制度である後期高齢者医療制度について、運営主体である埼玉県後期高齢者医療広域連合と分担し、制度の円滑な運営のための事務を行います。		財政局長	18,889,000
		市長	18,889,000
		査定区分	A
		前年度予算額	17,926,000
		増減	963,000
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。		
会計名	介護保険事業特別会計	予算額	67,343,000
局/部/課	①保健福祉局/福祉部/高齢福祉課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健福祉局/福祉部/介護保険課	要求	67,404,911
予算書P.	303	財政局長	67,343,000
<事業の目的・内容> 介護保険は、介護を必要とする高齢者を社会全体で支える制度です。 介護保険料の賦課・徴収、要介護認定、介護保険サービス利用に対する保険給付の事務を行い、制度の円滑な事業運営を図ります。 また、地域支援事業として、要介護状態となることを予防する介護予防事業や地域包括支援センターの設置・運営及び要介護者又は家族介護者を支援する事業を行います。		市長	67,343,000
		査定区分	B
		前年度予算額	63,445,000
		増減	3,898,000
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(企業会計)

(単位：千円)

会計名	病院事業会計	予算額	15,461,693
局/部/課	①保健福祉局/市立病院経営部/庶務課	〔要求と査定経過〕	
局/部/課	②保健福祉局/市立病院経営部/財務課	要求	15,478,393
局/部/課	③保健福祉局/市立病院経営部/医事課	財政局長	15,461,693
予算書	病院事業会計予算書	市長	15,461,693
<事業の目的・内容> さいたま市唯一の市立病院として、また、地域の基幹病院として、市民が必要とする医療機能と役割を持った信頼される病院を目指します。 地域がん診療連携拠点病院としての高度医療機器の整備や内視鏡センターの強化、緩和医療としてのがんサロン運営支援、患者サービスの充実などに取り組みます。		査定区分	B
		前年度予算額	14,740,683
		増減	721,010
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。